



▲朝3時に出港、沖合15kmの定置網に急ぐ美川丸



▲出荷の準備をしながら「きときと市」を同時開催



▲丸々とした大きな魚が多いのも美川定置の特色

美川きときと市で朝獲れを



赤イカ、サワラ、アジなど旬の魚が豊富に



定置網に追い込んだ魚を網で船に揚げる

鮮魚販売

浜辺漁業 美川定置

早朝の港だから買える
定置網のピチピチ鮮魚

朝まだ早くに美川丸が港に入ると、待ちかねたように集まる人々。そして船から魚が水揚げされれば、いよいよ名物「美川きときと市」の開幕です。知る人ぞ知るこの市は、春から秋の早朝、定置網漁が行われる日だけに開催され、シケで出漁できない日には開かれません。

「当日でないといわからずご不便をかけていますが、地元の方はもちろん金沢や小松から、料理人さんも来てくださいます」と語るのは、浜辺漁業代表取締役であり女性漁師でもある浜辺佳世さん。担い手の高齢化で存亡の危機にあった美川定置網の後継をと乞われ、15年前から漁に出る生活を続けています。

「定置網の魚は本来、傷みが少なくて鮮度がいいですし、当市ではより新鮮なものをお届けするために水揚げ直後のものしか販売しません。美川の魚は、丸々と大きいものが多いのも特長。お店では買えない味と鮮度をお手頃な値段で提供しています」と浜辺さん。早起きは三文の徳。活気あふれる朝の漁港へ、ぜひお出かけください。

有限会社 浜辺漁業

tel.076-278-2144 (石川県漁業協同組合美川支所)

fax.076-207-7500

石川県白山市美川永代町甲88

☎4月～10月初めの魚のある日

4時30分頃～5時30分頃

📅不定休、10月中旬～3月は休漁



【企業概要】浜辺漁業は羽咋郡志賀町富来に本拠地を置く網元で、美川出身である佳世さんの嫁ぎ先。美川の定置網の伝統を守るために、佳世さんが故郷で漁の陣頭指揮を取っている。